

平成 23 年 8 月 31 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は生産活動が弱含み、雇用情勢も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いているものの、観光関連は引き続き上昇し、個人消費にも持ち直しの動きがみられる。

生産活動は、電子部品関連が弱含み、食品関連は伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額が前年を上回った。新車販売台数（乗用車・軽自動車）はエコカー補助金制度による駆け込み需要で販売が好調だった昨年の反動で前年を大きく下回っている。投資関連では、公共工事、民間建築工事は減少した一方、住宅着工は増加した。観光入り込み客数は、九州新幹線全通効果により前年を上回った。

【生産活動】 … 弱含み

電子部品関連は、弱含んでいる。震災の影響はほとんどなくなっているが受注の動きは依然弱い。

7月の**生コン生産（出荷量）**は、公共工事向け出荷は前年を下回ったものの、民間工事向け出荷は前年を上回り、全体で前年比 **0.9%** 増となった。

7月の**紙パルプ生産**は、6カ月連続で前年を上回った。

木材関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

焼酎の生産・出荷は前年割れが続いているものの、九州新幹線全通効果により土産品に動きがみられる。

6月の**かつお節生産**は、2カ月ぶりに前年を下回った。

【畜産関連】 … 持ち直している

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移している。一方で、子牛価格は宮崎など県外農家の子牛購入意欲が強く、前年を上回った。豚肉相場は枝肉の出荷量減少により、前年を上回っている。ブロイラー相場は前年を上回る水準で推移している。一方で、鶏卵相場は前年をやや下回っている。

【消費関連】 … 持ち直しの動き

6月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は衣料品、飲食料品ともに前年を上回った。節電関連商品や暑さ対策商品にも動きがみられ、全体では2.0%増と6カ月連続で前年を上回った。

7月の乗用車新車販売台数は、26.3%減と10カ月連続で前年を下回った。震災による供給不足の影響はほとんどなくなってきたものの、エコカー補助金制度による駆け込み需要で販売が好調だった昨年の反動もあり、前年を大きく下回った。車種別にみると、普通車は27.7%減、小型車は25.3%減となった。また、軽自動車も18.3%減と10カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】 … 上向き

7月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、27.6%増と前月に引き続き前年を大幅に上回った。鹿児島地区、指宿地区ともに九州新幹線全通効果により前年を上回った。特に指宿地区は関西・山陽・福岡など新幹線沿線からの入り込みが伸び、前年を大幅に上回った。また霧島地区も関西や福岡、関東からの入り込みが増え前年を大きく上回った。種子島・屋久島地区は、団体客が増加し前年を上回った。7月の主要観光施設入場者数は、九州新幹線全通効果により前年を上回った。

【投資関連】 … 一部で持ち直しの動き

7月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。

6月の民間建築工事は、件数は前年を上回ったものの、昨年の大型案件の反動で床面積・工事費予定額は前年を下回った。6月の新設住宅着工戸数は、貸家が前年を下回ったものの、持家、分譲ともに前年を上回り、全体で33.2%増と2カ月ぶりに前年を上回った。7月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を上回った。

【貿易関連】 … 輸出は持ち直している

6月の**輸出額**は、タイヤ・チューブが前年を下回ったものの、半導体等電子部品が前年を上回り、全体で**99.6%増**と**5カ月連続**で前年を上回った。**輸入額**は、原油及び粗油が前年を上回り、全体で**14.7%増**と**3カ月連続**で前年を上回った。

【雇用情勢】 … 緩やかに改善

6月の**有効求人倍率**は、前月と同水準の**0.53倍**と緩やかに改善しているが、雇用情勢は依然として厳しい。

【金融情勢】 … 低調

資金需要は、総じて弱含んでいる。

【企業倒産】 … 件数は前年と同数

7月の**企業倒産**は、件数が**6件**と前年同月（**6件**）と同数、負債総額は**19億59百万円**と前年同月（**22億82百万円**）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱鹿児島地域経済研究所（TEL 099-225-7491）